

鹿屋体育大学倫理審査小委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、鹿屋体育大学倫理審査小委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和 5 年 3 月 31 日までです。

①研究課題名	バスケットボール競技におけるディフェンス面での【チェンジング戦術】の実施による成果と反省点
②対象者及び対象期間	2020～21年の九州大学バスケットボール1部リーグ所属の5チームが行った全九州大学バスケットボール選手権大会、全九州大学バスケットボール1部リーグ戦のうち、本学が対戦した試合映像を対象とする。（本学バスケットボール部員が撮影した映像、被写体は当時の大学1～4年生40名程度）
③概要	研究対象者は、九州大学バスケットボール1部リーグ所属の5チームとする。本研究は、本学男子バスケットボール部が「一貫したディフェンス戦術」から、オフェンスの特徴に合わせて守り方を変化させる「チェンジング戦術（CS）」に変更したことによる、対戦チームのオフェンスに与えた影響、及び試合結果につながった要因と反省点について検討することを目的としている。
④研究の目的・意義	本学男子バスケットボール部が「一貫したディフェンス戦術」から、オフェンスの特徴に合わせて守り方を変化させる「チェンジング戦術（CS）」に変更したことによる、対戦チームのオフェンスに与えた影響、及び試合結果につながった要因と反省点について検討することを目的としている。
⑤研究期間	令和4年12月16日 ～ 令和5年3月31日
⑥情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	映像分析を行います。研究データの保存にあたっては、鹿屋体育大学における研究データ等の保存に関する指針を遵守し、論文等の発表後10年間保存する。また、保存期間終了後は全てのデータ等をシュレッダー及び物理的破壊処理等により適切に破棄する。 論文等発表の際も個人が特定される形で公表されることはない。 なお、解析が相当程度進み対象データの特定が困難な場合や、論文等で既発表の場合はデータを破棄することができない場合があります。
⑦利用または提供する情報の項目	2020～21年の九州大学バスケットボール1部リーグ所属の5チームが行った全九州大学バスケットボール選手権大会、全九州大学バスケットボール1部リーグ戦のうち、本学が対戦した試合映像
⑧利用の範囲	鹿屋体育大学大学 スポーツ・武道実践科学系 准教授 三浦 健 鹿屋体育大学大学院 体育学研究科体育学専攻 修士課程2年 沼沢 太河 鹿屋体育大学大学 スポーツ・武道実践科学系 講師 坂中 美郷
⑨研究試料・情報の管理について責任を有する者（お問い合わせ先）	鹿屋体育大学 スポーツ・武道実践科学系 准教授 三浦 健 Tel：0994-46-4905 E-mail：k-miura@nifs-k.ac.jp
⑩事務局	鹿屋体育大学 研究・社会連携課 研究支援係 Tel：0994-46-4871 E-mail：kokusai@nifs-k.ac.jp

以下は、過去に承認されたことがある場合

⑪承認番号	
⑫過去の研究課題名と研究責任者	